

とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム キックオフシンポジウム

開催主旨

本学が申請校となり、今年度に採択された地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COCプラス)「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」のキックオフシンポジウムを開催する。

シンポジウムでは、企業のメリットを考えたインターンシップについての講演や、若者の地域定着と徳島県の活性化をテーマとしたパネルディスカッションを行う。

日時：平成28年3月8日(火)

14時00分～17時15分

場所：徳島グランヴィリオホテル

1階 グランヴィリオホール

主催：とくしま元気印イノベーション人材育成協議会

開会挨拶：とくしま元気印イノベーション人材育成協議会
会長 香川 征(徳島大学長)

来賓挨拶：徳島県知事 飯泉 嘉門
文部科学省高等教育局大学改革官 山口 良文

基調講演

・「実践型インターンシップで企業の可能性を拓く」

NPO法人ETIC.チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト

事務局マネージャー 伊藤 淳司

事業紹介①

・「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラムについて」

徳島大学COCプラス推進本部推進監、大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス 研究部教授 玉 真之介

事業紹介②

・「四国大学における創業支援事業について」

四国大学地域教育・連携センターSUDAchi推進室創業支援
クリエイター 里見 和彦

パネルディスカッション

・「テーマ：若者の地域定着と徳島県の活性化」

■コーディネーター

徳島大学COCプラス推進コーディネーター 川崎 克寛

■パネラー

日本フネン(株)代表取締役社長 久米 徳男

(株)グローバル・アシスト薬剤師 伊勢 佐百合

(有)榎山農園 榎山 直樹

四国大学地域教育・連携センターSUDAchi推進室創業支援
クリエイター 里見 和彦

■アドバイザー

NPO法人ETIC.チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト事務局
マネージャー

閉会挨拶：徳島大学副学長 吉田 和文

概要

本学が申請校となり、今年度に採択された地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COCプラス)「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」のキックオフシンポジウムが、徳島グランヴィリオホテルで開催され、徳島県内・外の高等教育機関や徳島県、地元企業、関連団体、NPO等から193

名の参加があった。

「とくしま元気印イノベーション人材育成協議会」会長の香川 征学長(徳島大学)の開会挨拶の後、徳島県の飯泉 嘉門知事、文部科学省高等教育局大学改革官の山口 良文氏の来賓挨拶に続き、NPO法人ETIC.チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト事務局マネージャーの伊藤 淳司氏から「実践型インターンシップで企業の可能性を拓く」と題して基調講演が行われた。

その後、徳島大学COCプラス推進本部推進官の玉 真之介教授より「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」、四国大学地域教育・連携センターSUDAchi推進室の里見 和彦創業支援クリエイターより「四国大学における創業支援事業について」の事業紹介がありました。

続いて行われたパネルディスカッション「若者の地域定着と徳島県の活性化」では、パネリストの日本フネン(株)代表取締役社長 久米 徳男氏、(株)グローバル・アシスト管理薬剤師 伊勢 佐百合氏、(有)榎山農園 榎山 直樹氏、四国大学地域教育・連携センターSUDAchi推進室創業支援クリエイター 里見 和彦氏からの話題提供の後、コーディネーターの本学COCプラス推進コーディネーター川崎 克寛氏の進行により討論がされ、アドバイザーのNPO法人ETIC. チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト事務局マネージャーの伊藤淳司氏から様々なご意見を頂戴し、盛況のうちに終了した。



基調講演



パネルディスカッション

平成27年度 徳島大学タウンミーティング

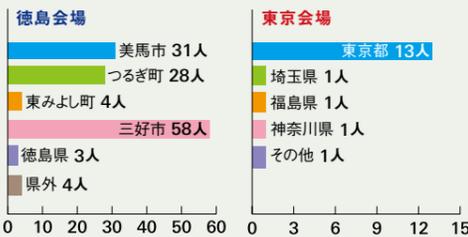
まちごととファクトリー オープニングフォーラム ―「まちごと」を創りだす地域におけるスモールビジネスの可能性と実践―

(2015年7月5日 徳島大学にしあわ学舎 / 井川総合支所公民館)

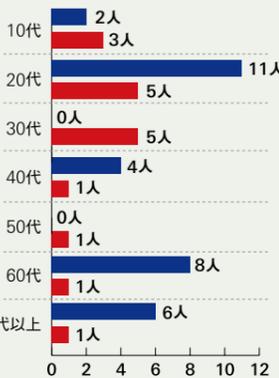
【回答者数】徳島会場 31名(参加者69名:町内38名、町外31名/回収率 45.0%) / 東京会場 17名(参加者23名/回収率 73.9%)

住所をお答え下さい。

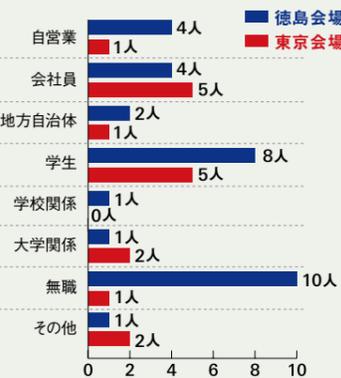
(職場からお越しの場合は職場の住所)



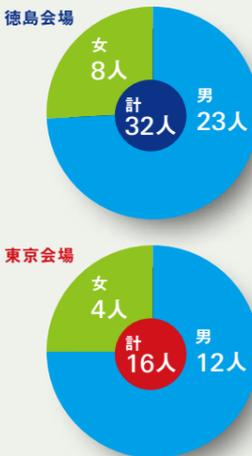
年齢をお答え下さい。



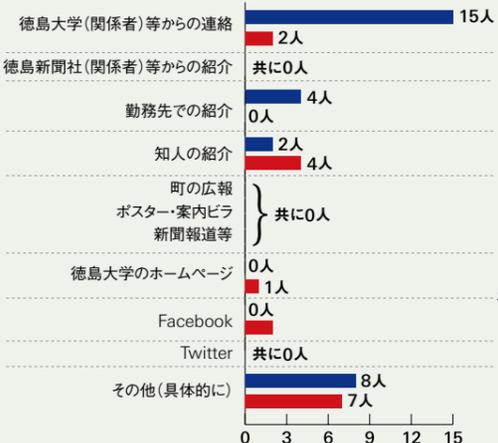
職業をお答え下さい。



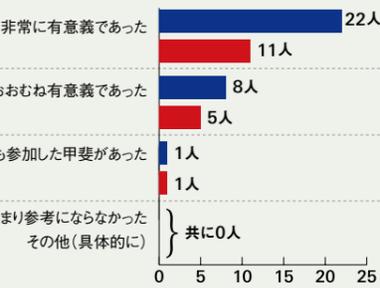
性別をお答え下さい。



このタウンミーティングの開催をどのようにおしりになりましたか



タウンミーティングの内容は有意義なものでしたか



タウンミーティングで関心を持たれた点や感想を教えてください。

徳島会場 にしあわ学舎

- 地方の経済についての考え方が知れて良かったです。
- 古民家を生きた使い方の、思い考え共感いたしました。
- 私も移住してきたので、地域や暮らしに対してどのような視点や精神を持って事業を考えたらよいかという点が、すんと腑に落ちた感じがしました。
- 松場さんの話
- 松場さんの話、良かったです。本を購入したいです。また、常日頃から親しくしているお3人様の活動報告も興味深く、これからも応援していきたいと思います。
- 実行力が自分にならないのが残念に思います。田舎からのルートがあれば良いのと感じます。
- 自然を愛している事がよくわかり、行動力に関心しました。 他

東京会場 明治大学駿河台キャンパス

- 「まちごと」は私がやりたいことにとっても近く、先輩達のリアルな話が聞けて、とても参考になりました。
- ちょうど今後後半に三好市に行くので、訪問するのが俄然楽しみにになりました。
- パネルディスカッション
- 実際にUターン・Uターンした人のマインドセット。
- 参加者の発言機会があっても良かったと思います。Twitterもいいですが、(私を含め) Twitterのやり方がわからない人もいます。
- 都会の中小企業に徳島に起業(仕事場を移す) ことのメリット・デメリットについてのミーティングがあれば幸いです。徳島の仕事場としての、良い点、悪い点。
- それぞれの実体験。
- 実際に起業された方たちの具体的な経験を聞くことができたのが、非常に参考になりました。 他

タウンミーティングあるいは徳島大学(美波町地域づくりセンターも含む)に対して、要望やご意見をください。

徳島会場 にしあわ学舎

- 地域の繋がりがなくなってきていて、婦人会、老人会のお祝いなど町をあげて、助けあってもらっていたものが、近所づきあいもなくなり、老人から子供へのつながりもなくなってきて、敬老のお祝いも銀行振り込み。イベントは町でしていても、老人・親子・子供のつながりがうすくなってきていて、何かできればと思います。古き良き物だと思います。
- 活動状況を市町の広報なども活用して、地域に方向向いてほしいです。地域のみんが自分のこと、地域のこととして、主体的に参画していけるよに…!願っています。 他
- 東京会場 明治大学駿河台キャンパス
- 東京でもサテライト会場にて聴講する機会をいただき、感謝しております。ありがとうございます。
- 今後もこのような情報の提供をお願いします。
- ファクトリー起業プログラムに参加したい。
- この「まちごと」をはじめ、このようなイベントが行われる際には、広く告知していただければと思います。
- 若者だけでなく、より広い世代(特に元気で資金力もある中高年)を対象にするとうれしく思います。
- パネルディスカッションの際に、徳島会場の田村さん、西崎さんのスライドが見えなくて残念でした。明大の入口付近に「まちごとファクトリー」の会場案内もなく、会場に初めて来る人には分かりづかったと思います。 他

※アンケート回答者の文言をそのまま記載